

# 東京医師アカデミー クリニカルフェロー

## 診療放射線コース 募集要項

1) 応募資格	平成31年4月時点で5年以上の医歴があり、以下のすべての要件を満たしている方 ①日本医学放射線学会員であること。 ②平成31年度中に放射線科専門医資格を有するか取得見込みであること。 ③マンモグラフィ検診制度管理中央機構の読影認定評価B以上を有すること。 ④CT、MRI、核医学検査、血管造影検査およびIVRの実施と報告書(レポート)作成ができること。
2) 募集人員	1名程度
3) 所属先	東京都立大塚病院 診療放射線科
4) 研修期間	3年間
5) 選考日	平成30年10月26日(金)(予定)
6) 選考会場	応募者に直接連絡いたします。
7) 選考方法	個別面接(20分程度)、口頭試問(20分程度)
8) 合否連絡	選考後3週間以内に合否をご本人にご連絡いたします(合格通知後1週間以内に誓約書の提出をお願いいたします)。
9) 応募方法 提出書類	以下のものを申込期限までに下記11)の申込先に郵送すること ① 応募用紙兼履歴書 ② 医師免許証の写し ③ 認定医・専門医等の資格証明書の写し ④ 推薦状2通 ※提出いただいた書類はご返却できませんので予めご了承ください。
10) 申込期限	平成30年10月5日(金)必着
11) 申込先及び 問合せ先	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎24階中央 病院経営本部経営企画部職員課医師アカデミー担当 (電話)03-5320-5861
12) コース内容 に関する 問合せ先	玉本 文彦 (東京都立大塚病院 診療放射線科部長) (電話)03-3941-3211(代表)
13) 備考	選考日当日は、医師免許証の原本を持参すること。

## 診療放射線コース

主たる研修病院 (所属病院)	東京都立 大塚病院	
連携して研修する病院・施設(予定)	東京都保健医療公社荏原病院、がん・感染症センター東京都立駒込病院、東京都立小児総合医療センター など	
研修時に必要とする知識・技量 (応募資格)	平成31年4月時点で5年以上の医歴があり、以下のすべての要件を満たしている方 ①日本医学放射線学会員であること。 ②平成31年度中に放射線科専門医資格を有するか取得見込みであること。 ③マンモグラフィ検診制度管理中央機構の読影認定評価B以上を有すること。 ④CT、MRI、核医学検査、血管造影検査およびIVR の実施と報告書(レポート)作成ができること。	
コース 責任者	氏名(所属)	玉本 文彦 (東京都立大塚病院 診療放射線科)
	資格名	放射線科診断専門医、核医学専門医、日本消化器病学会専門医 検診マンモグラフィ読影認定医、肺がんCT 検診認定医
	専門分野	放射線診断学
臨床指導体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大塚病院診療放射線科を必修科目として連携研修施設をローテーションして放射線診断全般を研修する</li> <li>①小児放射線診断: 小児医療センター病院で研修</li> <li>②神経放射線診断: 荏原病院で研修</li> <li>③ IVR: 駒込病院および多摩総合医療センターで研修</li> <li>④一般放射線科画像診断: 大塚病院及び上記の各病院で適宜研修</li> <li>・その他、研修医の希望にはできるだけ配慮する</li> <li>・大塚病院での研修はマンツーマン方式で行う</li> </ul>	
臨床 研究	これまで 行ってきた 研究と実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Slowly progressive amnesia without Alzheimer's disease features-SDAT mimics without radiological findings of Alzheimer's disease</li> <li>・ 123I-metaiodobenzylguanidine myocardial scintigraphy-normal Parkinsonism with radiological features of Alzheimer's disease - Parkinsonism variant of Alzheimer's disease or Alzheimer's disease with brainstem involvement? -</li> <li>・ Unexpected Radiologic Findings for a Casting Type of Radiolucent Colorectal Foreign Body Composed of Polyurethane Foam</li> <li>・ Phlebosclerotic colitis</li> <li>・ Omental Torsion with Right-sided Inguinal Hernia</li> <li>・ Usefulness of CBF scintigraphy for estimation of functional outcome in patients with CVD</li> <li>・ Tuberculosis peritonitis: Gallium-67 scintigraphic appearance</li> <li>・ Usefulness of cerebral blood flow(CBF) measurements to predict the functional outcome for rehabilitation in patients with cerebrovasucular disease(CVD)</li> </ul>
	今後行う 研究と 研究体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血流シンチ、DAT、MIBG シンチなどを用いた認知症関連画像診断</li> <li>・その他の画像診断一般</li> </ul>
研修項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>①小児放射線診断:CT、MRI、単純写真、その他小児放射線科診断に関連する画像診断600 件</li> <li>②神経放射線科診断:CT、MRI、IVR、その他神経放射線科診断に関連する画像診断800 件</li> <li>③IVR: 血管造影、非血管造影IVR、その他のIVR に関連する画像診断150 件</li> <li>④一般放射線科画像診断: 単純写真、消化管造影など300 件を目標とし、これらの中からテーマを選択(現時点でテーマが確定しているわけではない)して、研修期間中に3 回の学会発表および2 件の論文発表を目指す。</li> </ul>	
研修内容・達成目標	同上	
コース内容に関する 問合せ先	玉本 文彦 (東京都立大塚病院 診療放射線科部長) TEL:03-3941-3211(代表)	